



このまちの夢がさこえる
水戸信用金庫

MITO SHINKIN BANK

REPORT 2018

もっと「みとしん」を
知っていただくために

MITO SHINKIN BANK REPORT 2018

ごあいさつ

平素は、私ども水戸信用金庫に格別のご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

本年もディスクロージャー誌「水戸信用金庫レポート2018」を作成いたしました。本誌では、私どもの取り組み、サービスの内容、最近の業績等を掲載しております。ぜひご高覧いただき、当金庫に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

●平成29年度の経済環境

平成29年度の日本経済は、海外経済の緩やかな成長を背景とした企業収益の改善やアベノミクスの推進による雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復しています。金融面においては、日本銀行が2%の物価安定目標の達成に向け「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を推進したことから、短期・長期の実質金利はマイナスで推移しました。

当金庫の主な営業エリアである茨城県の経済は、海外経済の緩やかな成長を背景として、輸出を起点とする製造業の企業収益の改善により、緩やかに回復しています。また、先行きについても、製造業の改善が非製造業へと波及し、一段と拡大していくことが期待されます。

お取引先のお客さまにおいても、製造業を中心とした業況

に改善の兆しが見られるものの、全体として景気回復の実感を得るには至っておらず、経済情勢を見極める動きが続いております。

●平成29年度の業績

「中期経営計画2019」の初年度に当たる平成29年度は、目指すべき金庫像として「お客さまと共に考え、共に行動し、共に成長することにより、お客さまと喜びを分かち合い、お客さまから揺るぎない信頼と支持を得る。」を掲げ、お客さまとの面談機会の増加、きめ細やかなサービスの提供に努めてまいりました。

その結果、おかげさまをもちまして、業績は堅調に推移し、経常利益22億円、当期純利益7億円を計上することができました。これもひとえに皆さまのお力添えの賜物と深く感謝しております。

●事業の展望

平成30年度は「中期経営計画2019」の2年目にあたり、その達成に向けて足場を固める重要な1年になります。昨年に引き続きお客さまとの面談機会の増加に努めるとともに、お客さまの利便性、満足度の向上に向けた商品・サービスの提供、経営効率化に向けたローコストオペ



CONTENTS

レーションに取り組んでまいります。また、地域貢献、スポーツ振興、教育支援を通じて、更なる地域社会の活性化にも努めてまいります。

みとしんは、これからも、もっとも身近な金融機関として、地域の皆さまとの絆を深め、お客さま一人ひとりの夢の実現と地域経済の発展に努めてまいります。今後とも更なるご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月



理事長 高山 博



ごあいさつ	1
みとしんの概要	3
「中期経営計画 2019」について	5

法人のお客さまの成長・発展のために	7
個人のお客さまの豊かな生活のために	9
地域社会の持続的発展のために	11
働きがいのある職場づくりのために	13

業績ハイライト	15
内部管理態勢	17
法令等遵守（コンプライアンス）	19
顧客保護	20
総代会制度	23
管理方針等	25
組織・役員	27
沿革	28
信金中央金庫のご紹介	29

財務データ	30
主要な事業の内容	30
自己資本の充実の状況	47

店舗のご案内	61
店外CD・ATMのご案内	64
営業地区のご案内	64
主な手数料のご案内	65

信用金庫法に基づく記載事項一覧	66
-----------------	----